



洋書輸入協会会報

Vol. 26 No. 12 (通巻307号) 1992年12月

理事会報告

10月28日(水)

(一) 9 月分収支計算・予算対比表

10月16日(金)総務委員会での検討にもとづく高橋紘氏の報告を承認した。

(二) 委員会委員追加

雑誌 NM 委員会へ医学書院、仲興通商、ダイレクトリー委員会へ紀伊國屋書店の新加入をそれぞれ承認した。

(三) 各委員会報告

イ、山川雑誌 NM 委員長より 1) 大学等の外雑代金支払い促進を委員会として関係方面へ陳情する。2) エルゼビアの Mr. Leeflung を講師に迎え“STM の現在と将来”をテーマとする講演会開催の報告あり、2) については11月24日(火)3時～5時、丸善第2ビルで行うことを決めた。

ロ、高橋総務委員長より次の報告があった。

1) 事務局長の交替 (10月31日付柴田三夫氏退任、11月1日付神田俊二氏就任) これに伴い柴田氏には事務局職員規定にもとづき退職金を支給する。

2) 新事務局長就任を機に協会として労働保険に加入した。

3) 関西支部解散に伴う残余資産についてその処分を丹羽関西支部長宛通知する。

4) 委員会新編成に伴う本年度委員会会議費予算の振り分けを行った。

5) '92東京国際 Book Fair のレセプションを11月3日(火)池袋の白雲閣で開催、通知を JBIA 名とした。

ハ、服部理事より10月23日(金)、24日(土)開催の洋書まつりは成功裡に終了した報告があった。

ニ、服部小売専門委員長より新設の委員会の活発な活動の報告があった。

(四) 理事辞任と補充

中央洋書館の前橋理事より事情により理事辞任の申し出と退会願いがあり承認した。なお補充については役員進出規定にもとづき次点者より進任することとした。

理事会報告追記

関西支部解散の件につき審議した結論を次の通り丹羽理事宛送付した。

記

1. 1992年9月25日付「関西支部・解散許可願」を承認し、同日を以て関西支部を解散する。(1992年3月31日を以て関西支部は事実上活動を停止しているが、その後の諸手続きの関係上同年9月25日を正式に解散日とする。)
2. 関西支部選出の理事【徇緑書房及び翰林厚生社】及び監事【オーヴィス】の辞任を承認する。
3. 「支部残余財産」
81対19の比率に分け、81%相当分を本部へ返納、19%相当分を旧支部内で処分する。
但し、その他什器、備品等の残余財産の処分は旧関西支部会員に一任する。
4. 「清算完了後の事務所(仮称)」について本部は関与しない。
5. 関西支部解散後の旧支部会員については以下の通りとする。
 - i) 本部会員とする。
 - ii) 会費は直接本部へ納入する。
 - iii) 本部・旧支部会員間の連絡・通知等は直接行う。

以上

理事会報告	1	文化厚生委員会だより	3	おしらせ	7
新設委員会の紹介	2	洋書輸入協会史(76)	4	第24回洋書まつり報告	7
海外ニュース	2	東京の坂と橋と文明開化(81)	6	訃報	7
うちの会社	3	総代理店ご案内	7	広告	8

新設委員会の紹介

「小売専門委員会」の発足は一寸した廻り合わせから。

販売会社の集団である洋書輸入協会に、レブ部会、卸部会があって(総務委員会からの設定)、商品を利用するお客と常時接している小売部会の無い(総務委員会の発案なし)理不尽さ!同じ姿勢で、同じ問題に取り組んでいると思っていた理事会が、つい気がつけば小売専門店は消滅の一步手前、山椒魚程にも惜しまれていない事に気づいた3社。3社中有能なお二人は、広報委員長、ダイレクトリー委員長にすでに決定、芸の無い国際書房が小売専門委員会の委員長になった次第。

と、あっても問題あり。お客の欲しい本を入手、届けるのが何より幸福な小売専門の本屋は、経営と云うより職人に近い。(多分B型が多いと思う。職人さん達に怒られないかな。)カタログ片手に現場にいるのがだい好き。テーブル囲んで何とか談議は大のお嫌い。交渉駆け引き、組織、計算からなりたっている卸から見ると縄紋人と弥生人程違う。この委員会が成り立つか否か?

そこで皆様先刻御承知のアンケートを行ないました。以下その報告

	回答数	委員を やりたい	討論必要	テーマ あり
小売専門	43	20	38	28
卸	23		5	4
未回答	36			
	102	20	43	32

(註1)賛助会員、在坂社の東京支店はノーカウント。

(註2)無記名1、匿名希望1。

とにかく何かやらねばと云う会社も、問題感も多いことは明瞭。よせられた討論テーマの大部分は小売の利益激減をめぐるもの。この業界のエンド・ユーザーへの売上の総てを行っている小売業の将来に対し多くの会員が生々しい危機感を抱き、抱いているわりに何もして来ていない。無記名や匿名で何とかしてくれと、汗をかくのが嫌、傷を受けるのが嫌、誰かがやってタダでく

れ。・・・・・・落ちこむより、落ちこむまい。とにかく何かが必要だ。

集まる人が集まって、出来るだけ激しい議論をやり合って、「何が必要で」「何が出来るか」から始めよう。踏さなければどこへも行けない。てな、具合。願わくは諸人力を合わせ、声を合わせ、明日の糧のあらん事を。

(小売専門委員会 国際書房 服部貞夫)

海外ニュース

ードイツの書店売上高、8月までで前年比3%増ー

ドイツ商業研究所の小売業者売上高調査によると、同団体の調査対象となっている書店の本年1月から8月までの合計売上高は、前年の同時期に比べ3%の伸びを示している。8月だけの売上高をみると、同じく前年8月に比べ3%増であり、7月に引き続き同様の伸び率を維持したことになる。

92年1月から8月の専門小売業全体の平均売上高は前年比2%増となっているが、8月だけの成績では3%減であり、大多数の小売業では92年8月の売上が前年同月の成績に達していないことが明かとなっている。わずかに、書店と家具のみが8月も売上増を記録している。

同じ8ヵ月間の各種小売業を比較してみると、売上高8%増の家具から5%減のラジオ・テレビまでとばらつきが目立った。

書店規模別の売上高では、従業員6人から10人までの書店が前年比3%増、11人から20人までの書店では2%増、21人以上の書店で3%増となっている。

8月だけに限って比較すると、従業員11人から20人までの書店が前年比8%増にも達したのに対し、従業員6人から10人の書店では2%減となり、21人以上の従業員を有する書店は両者の中間に位置し、2%増にとどまった。

—Börsenblatt für den Deutschen Buchhandel

92年10月13日号より抜粋—



BAKER & TAYLOR “猫とゴルフボール???”
Information and Entertainment Services



1826年、米国 Connecticut 州でバインダーとしてスタートした Baker & Taylor は、書籍の distribution を開始後急速に発展し 1912 年 New York City に移りました。1970 年から 22 年間、W. R. Grace Co. の傘下に入っておりましたが本年 3 月独立し、3 部門 (Books, Video, Softkat) 合計 2,500 人の従業員から成る Baker & Taylor, Inc. として再出発いたしました。Baker & Taylor Books は米国内 5 カ所の warehouse に 1000 万冊の在庫を持ち、常に 14,000 社以上の出版社の書籍を供給いたしております。New Jersey に本社を置く Int'l 部門はシドニー・ロンドン・東京のオフィスを持ち、また、World Bank の project 等にも参加し、世界中で活動いたしております。

B & T でどうしてもご紹介したいものがあります。広告にしばしば登場するかわいい 2 匹の猫、Baker と Taylor です。猫好きの私は広告やカレンダーを見る度につい微笑んでしまいます。この猫たちはネバダ州の図書館に住んでいます。1983 年に librarian が 1 匹の

猫に Baker と名づけたのがきっかけで、2 カ月後 B & T より Taylor が寄付されました。1988 年より “Official mascots” として活躍しています。元気なうちには是非一度抱いてみたいのですが…

このたび B & T のロゴが上記のように決まりました。何に見えますか？ 私にはゴルフボールのように見えて仕方ありません(本社の人には内緒です)。円は地球を意味し中の△は情報が行き交う様をイメージしたものだそうです。この 11 月には U.S. のタイトル 140 万件、U.K. のタイトル 30 万件 (BookData との tie-up) を 1 枚の CD-ROM に納めた B & T LINK: World Edition を発表し、また、U.K. の distributor: T.C. Farries との提携により U.K. のタイトルも情報のみならず書籍も提供できるようになりました。ロゴマーク通りのグローバルな情報・流通サービスに努力いたしております。

猫とゴルフボール、私の大好きなものが揃っている会社です。

文化厚生委員会だより

第65回 72会ゴルフコンペ (1992.9.17(木)／東筑波カントリークラブ)

ようやくきびしい残暑もおさまりゴルフシーズン。今回はユサコの山川社長のホームコース。スタート時のコース紹介で、ここは難しいですよと前置きが入ります。山川さんが膝を痛めているとかで前半ハーフをプレイ後リタイアするため実質 21 名でのコンペとなり、なんとその内 11 人がハーフ 60 台以上を出すというハデな結果となりました。初参加の鈴木正弘さん (日本レンタカラー)、荻原さん (丸善)、水野さん (ユサコ)、そしてこのコンペ十数年ぶりの参加となる佐々木さん (第一出版) も苦勞したようです。コースが難しくても易しくてもそこそこのスコアでプレイするのが本当のシングルプレイヤ

ー。結局このコースを制したのは大野さん (丸善 OB)。久々の優勝スピーチとなりました。ご覧のように丸善勢のオンパレードの一日となりました。次回は他の会社もがんばりましょう。

	(GROSS)	(NET)
優勝 大野 (丸善 OB)	42・46	81
準優勝 竹村 (丸善 OB)	49・46	82
3 位 大八木 (ユサコ)	61・53	84
ベストグロス賞 大野 (丸善 OB)		
ドラコン賞 大野 (丸善 OB)	三宅 (丸善)	
ニアピン賞 大野 (丸善 OB)	中山 (丸善)	
	(大洋交易、和田)	

洋書輸入協会史 (76)

洋書輸入協会顧問 相良 廣・明

84 東ドイツなどからの輸入に関する事前許可について (前号よりの続き)

昭和36(1961)年4月から始まった東ドイツなどの共産圏諸国との取引には、すべて通産大臣の事前許可が必要となったことにつき、協会として条件緩和の陳情と折衝を行い、5月には懇請書を提出した。

84.4 事前許可廃止となりかけて、見込みなしに逆転する

昭和36('61)年の9月に入ると、10月から事前許可の制度はなくなるとの情報が入ってきたので、9月15日付のJBIA No. 140では次のように会員に知らせている。

記

東ドイツなどからの輸入について

本年4月10日より実施されております東ドイツ、中国本土などからの輸入に関する事前許可については、予て当局に事前許可廃止方要望して参りましたが、来る10月1日より廃止が内定し、近く正式に発表されることになりました。(以上)

ところが、10月に入っても「事務手続上」の理由で発表されず遅延していたが、一応近く発表されるものと思われていた。しかしその遅延が続き、結局11月27日付のJBIA No. 144で、「東独、中国本土よりの輸入に対する事前許可懇請の件は、一寸見込みが立ちませんので、左様お含みの上御手配の程お願い申し上げます。」と会員に通知せざるを得なくなった。察するところ、政治情勢からする政策の変化があったのであろう。

84.5 一年経って事前許可廃止となる

昭和37('62)年10月8日付、JBIA No. 159にて、会員に次のように知らせている。

記

東ドイツ、中国本土、北ベトナムなどからの輸入に関する事前許可について

標記の件につきましては、予て当協会より、その廃止方を懇請して参りましたが、10月8日付通商産業省告示

第522号により「書籍および定期刊行物」に限り事前許可は不要になりました。(以上)

永らく待たされたが、これにて漸く面倒な手続から解放されることとなった。

85 関税の改正と新税番の発表

昭和36('61)年6月1日付のJBIA No. 135で、6月1日から関税の率および品目の分類が全面的に改正となり、6月1日以降到着した貨物に適用される旨を会員に知らせている。その要旨は次の通り。

新税番	品 目	改正税率	旧税率
4901	書籍	無税	無税
4902	新聞・雑誌その他の定期刊行物	〃	〃
4903	幼児用の絵本、習画本	〃	〃
4904	楽譜	〃	〃
4905	地図・海図など	〃	〃
4906	図案及び設計図など	〃	〃
4909	絵葉書、クリスマスカードなど	15%	30%
4910	カレンダー	15%	20%
4911	写真及び印刷した書画など		
	(1) 写真	15%	25%
	(2) その他のもの	無税	20%
4912	蓄音機用レコード		
	(1) フォノシートなど	20%	30%
	(2) その他のもの(明細省略)		
4918	日記帳	15%	15%
3705	写真用のプレート及びフィルム (現像したものに限る)	30%	30%

(注、要点のみ記載)

- (1) マイクロフィルム(書籍など文献を収録したもの)は免税されます。
- (2) 物品税は従来通り、改正されません。
- (3) 新税番の4901と4902は協会でゴム印を作成し、配布するよう手配致します。

86 美術書及び印刷した書画の物品税免除運動

86.1 免除運動の開始

昭和36（'61）年9月12日の理事会で、来年4月に物品税が全面的に改正されるという情報が検討された。この情報は、大蔵省より得たもので、これに間に合うよう業界として懸案の Art Book 及び Printed Picture の物品税を全廃されるよう陳情書を出そうということになり、そのための準備を進めることとなった。

9月20日の理事会では、早速その原稿の検討が始められ、9月28日の懇談会で経過報告が行われた。原稿の検討は更に続けられ、10月28日の理事会において最終的なチェックをした上で成文化された。

86.2 要望書の提出

理事会は、昭和36（'61）年11月16日付をもって下記の要望書を作成、11月17日に大蔵省へ提出した。美術書及び印刷した書画についての考え方を述べている力作であるので、少々長いが次に全文を収録する。

記

大蔵大臣 水田三喜男殿

洋書輸入協会理事長 司 忠

美術書および印刷した書画に対する

物品税免除に関する要望書

現在輸入されております美術書および印刷した書画に対する物品税につきまして、現在改正方、下記の通り要望致します。

(1) 美術品について

従来より輸入されております美術書には、美術史、画集、美術百科辞典、美術要覧などがございしますが、それらのうち親賞用とみなされるものは、物品税が課せられております。しかし、当協会として考えますに、少なくとも書籍の形態をし、美術書と称されるものは、勿論親賞用のものもございしますが、物品税の課税対象となっております奢侈品でないことは御了解戴けるものと存じます。近来、美術の研究教育の隆盛に伴い大衆的な商品として需要が次第に増大しつつあり、輸入税の取扱いに関しても無税品として、従来より美術書は一般書籍に含まれて区別されておられません。

以上のような次第で書籍の形態を有する印刷物に対しては、すべて物品税を免除下さる様切望します。

美術書と一般に称しているものは、上述の通り種類も多く、値段も数百円から数拾万円に至るまで各種輸入さ

れております。課税されたもの、非課税のもの併せて現在まで輸入された美術書は、約3,000種にも達するものと推定されますので、それらの代表的なものを選択することは相当困難でございしますが、その形態と種類は概ね別表の通りとなっております。（別表省略）

(2) 印刷した書画について

印刷した書画で現在輸入されておりますものは、その殆んどが海外の名画の印刷複製で、画家別、派別など数枚を外被に収めたもの、および一枚一枚の複製画でございします。この複製画も最近是需要者層が極めて広範囲で、美術書と同様一般に室内装飾品として大衆化されており、更に教育用資料として学校などでも可成り使用されております。一方輸入税は、本年5月1日より実施されました関税の改正に伴い、無税品に指定されましたので、物品税についても同様に免除を切望致す次第です。又、印刷した書画の現行の免税は、一組又は一枚の単価が300円未満のものと定められておりますが、実際には免税扱いとなるものが殆んどなく、現在の物価から見てもこの免税価格は実情に即しておりませんので、万一無税の取扱いが困難な場合には、単価3,600円（10ドル相当額）未満のものを免税品として取扱う様御配慮戴き度く御願ひ申し上げます。

何卒事情御諒解の上、特別の御詮議をもって物品税法、並びに物品税法施行規則における丁類第29号に関し、改正方お願い申し上げます。

86.3 要望書提出の背景と物品税のその後

美術書および印刷した書画の物品税が問題になってきた直接の理由は、これらの需要の増大である。そしてその背景には、昭和31（'56）年上期から32（'57）年上期までの神武景気と、昭和33（'58）年下期から36（'61）年下期まで続いた岩戸景気によって、生活に余裕ができ、美術品のオリジナルとまではいかなくても、美術書ないしは印刷した書画を購入し、鑑賞し、研究する風潮が高まってきたことによる。

ただし、折角作成し提出したこの要望書に対する反応は遅く、要望が実現するまでにはなお時日が必要であった。（続く）

本郷界隈の坂〔2〕 無縁坂とコンドル(2)

丸善・本の図書館 鈴木 陽 二

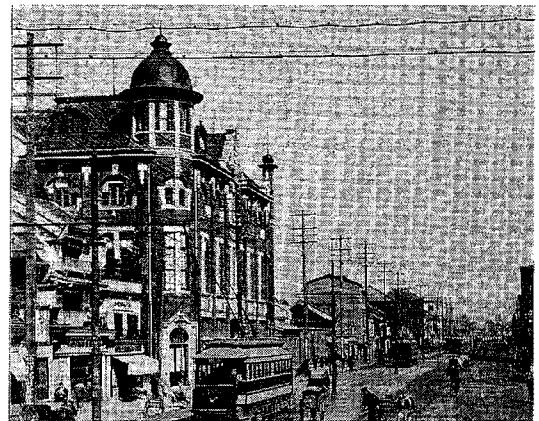
コンドルに教育を受け、洋風建築界の第1世代ともいえる辰野金吾たちの本格的活動が始まったのは明治20年代で、初期の建築はレンガや石を主構造として鉄骨はその補強に使用されるという工法であった。しかし、明治40年代になるとわが国でも耐震構造学が萌芽して、帳壁式(カーテンウォール)の鉄骨・鉄筋コンクリートによる建築の時代を迎えることになり、そのパイオニアとして佐野利器の名を忘れることはできない。彼は辰野のサジェションにより耐震構造学の研究に着手し、サンフランシスコ大地震(1906年)の視察などを通して学問的構築を深め、東京帝国大学で初めて鉄骨・鉄筋コンクリートの講義を開講した。のちに同大学や東京工業大学の教授として、また日本大学工学部(現在の理工学部)の創設にもかかわるなど教育者としての実績も大きく、さらに、日本建築学会の会長、関東大震災後は帝都復興院理事及び建築局長、東京市建築局長などの重責にあって明治末から大正時代における指導的役割を果たした建築学者であった。わが国における鉄骨建築の最初のもは明治27年に建築された秀英舎(現在の大日本印刷)の印刷工場であったが、これは鉄パイプを使用した工場建築であったため当時の建築界ではほとんど注目されなかった。そして、鉄骨を主体構造としたカーテンウォール式の最初の本格的な鉄骨建築は佐野利器の設計で清水組が施工した丸善の社屋(明治42年竣工)であった。この建物はレンガ造りの4階建てでその構造が建築界の注目を引いたばかりでなく、新しいスタイルと威容によって日本橋界隈の名物ともなって評判を呼んだ。関東大震災で端なくもその優れた構造が証明され、地震の影響をほとんど受けなかったのがあったが、下町を焼き尽くした大火に罹災し鉄骨が軟弱となって倒壊焼失してしまった。

横道にそれたがコンドルに戻ろう。彼は教育者として日本の近代建築界を担った人材を世に送りだしたばかりではなく、工部省営繕局顧問として自らも優れた建築物を設計した。挙げれば切りがないが、官界時代の有名なものとしては築地訓盲院(明治11年)、開拓使物産売捌所(明治13年)、東京帝室博物館(明治14年)、鹿鳴館(明治16年)、有栖川宮邸(明治17年)、東京大学法文科教室

(明治17年)、内務大臣や陸軍大臣の官邸(明治19年)など、ゴシック風やロマネスク風、あるいはそれらにインドやイスラムの様式を調和させた浪漫性豊かな名建築を生み出した。また、官界を離れた後の代表作としては旧ニコライ堂(明治24年=関東大震災で倒壊)、海軍省庁舎(明治27年)、丸の内が1丁ロンドンと呼ばれるようになった赤レンガ街の最初の建築物でイギリス・ルネッサンス風の大建築であった三菱1号館(明治27年)、岩崎家茅町邸(明治29年=現在の無縁坂沿いの邸宅)、ドイツ大使館(明治30年)、岩崎家高輪別邸開東閣(明治41年=現存)、三井倶楽部(大正2年=三田町に現存)、古河邸(大正6年=現存)などで、晩年にはどちらかというと住宅建築に力量を発揮し優れた作品を造り上げた。彼の作品の大部分は既に消失してしまったが、住宅建築の幾つかが今でも見られるのは幸いである。

明治政府が洋風建築や都市計画でお雇い外国人に望んだのは、近代国家の首都として西洋諸外国の都市に比肩する絢爛華麗なる洋風都市東京の建設であった。そういう政府の期待の中でコンドルの設計思想は適当なものではなかったことから、やがて官界との関係を断つことになるが、この間のいきさつは次回に譲ることにする。

無縁坂は、そう呼ばれる前は「班女坂」という名であったという。扇好きの狂女の悲恋物語『班女』は世阿弥の謡曲にあって名作の一つであるが、この坂の中ほどにだれを葬ったのか、班女塚という古墳らしきものがある。「班女坂」と呼ばれた。この古墳は司法研修所の石垣の内に今でも存在するという。



丸善社屋と日本橋通

総代理店ご案内

ユサコ株式会社

Tel. (03)3502-6471

Fax. (03)3593-2709

AMERICAN ROENTGEN SOCIETY (総代理店)

AJR: American Journal of Roentgenology (Monthly)

AMERICAN SOCIETY FOR INVESTIGATIVE
PATHOLOGY (総代理店)

American Journal of Pathology (Monthly)

FEDERATION OF AMERICAN SOCIETIES FOR
EXPERIMENTAL PATHOLOGY (総代理店)

Journal of Leukocyte Biology (Monthly)

おしらせ

日本レンタカラー(株)は11月16日より社名を次の通りに変更した。

新社名: 株グローバルメディア・システムズ

GLOBALMEDIA SYSTEMS CORPORATION

新住所: 港区浜松町二丁目5番5号 松井ビル2階

前号の総代理店ご案内に一部誤植がありましたので訂正します。

カンダブックトレーディング(株)

Tel. (03)3255-3497

Fax. (03)3255-3495

誤: THE GEOLOGICAL SOCIETY Publishing
House (ロンドン地質学会出版部)

正: GEOLOGICAL SOCIETY PUBLISHING
HOUSE (")

第24回洋書まつり報告

10月23日(金)24日(土)恒例の洋書まつりが賑々しく行なわれました。何と24回目。

1/4世紀(覚えていますか皆さん。最初の年はソ連の大軍がチェコに進軍、プラハの春を押潰した年です。)続いたこのまつりは、洋書の愛好家の間に広く定着し、あるトラブルのため宣伝もゆきとどかず、さしたる目玉商品もなく、又商品の集め方にも影響のあった今年でも写真の通り会場は人の波であふれ出品点数の割には最高の売上げでした。(約547万円) 来年は25回目、一つの区切りとして何か工夫の欲しいところ、全員、ない知恵をしぼりつつあります。
(S.H.)



計 報

株式会社大竹書店代表取締役社長、大竹孝男氏は去る10月28日に急性心不全のため逝去された。享年77歳。葬儀は名古屋市昭和区の法光寺でとり行われた。ここに謹んで哀悼の意を表します。

多文化教育の問題を広い視野から論ずる／

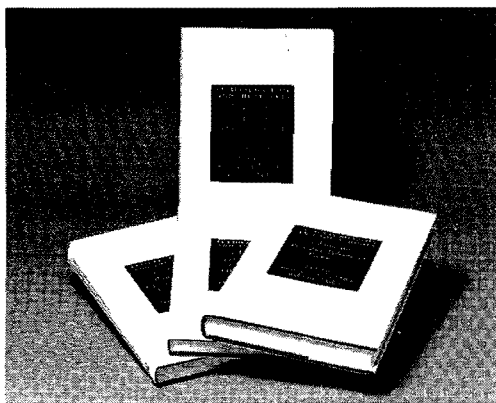
「教育の国際化」を目指す日本の教育研究に相応しい文献

Cultural Diversity and the Schools

文化の多様性と学校教育

(全4巻)

ed. by James Lynch, Celia Modgil, Sohan Modgil



1992年9月同時刊行

ISBN 0-75070-149-8

全4巻セット価 ¥67,000

(表示価格は税抜き価格です。
消費税を3%別途申し受けます。)

(Falmer Pr.) -UK-

- ◆道徳・価値観・偏見・差別といった多文化教育に内在する問題を国家教育政策・カリキュラム・教室での実践など幅広い領域に渡って考察。
- ◆国内レベルの事項に留まらず、教育の国際的協調などグローバルな問題をも視野に収める。
- ◆文化の多様性を考察する際の前提である、「人権」問題を常に顧慮。
- ◆世界各国から当分野の権威を集めた豪華な執筆陣。
- ◆教育学(教育社会学・比較教育学)はもちろん社会学・人類学研究にも多大な寄与をなす必携文献。

日本総代理店



株式
会社

紀伊國屋書店

(新館) 〒156 東京都世田谷区桜丘5丁目38番1号

電話問い合わせ先
(03)3439-0161
内線444

1992年12月 通巻第307号 洋書輸入協会 編集者 神田 俊二

〒103 東京都中央区日本橋1-21-4 千代田会館5階20号室

☎(03) 3271-6901 FAX.(03) 3271-6920

〒530 関西支部 大阪市北区芝田2-1-18 西阪急ビル 旬録書房内 ☎(06) 371-5395